

めいわ社協だより

令和元年12月号 令和元年12月1日発行

★ 明和町内企業CSR紹介 ★

河田フェザー株式会社 CSR推進室長 黒田健氏

〒515-0303多気郡明和町山大淀3255
TEL.0596-55-2431 FAX.0596-55-4156

CSR活動取材させて下さい!

うちの会社の活動を紹介して!
地域の為に何かしたいと思っている!
そんな企業担当者様、是非上記まで
ご連絡ご相談下さい!

担当:山田・西中

「安心、安全な羽毛を次世代に。」

「うちの会社の社会的使命はずっとこれです。」取材冒頭、CSR推進室長の黒田さんはこうおっしゃいました。羽毛業界で世界トップシェアの「河田フェザー」。食文化の変化等により羽毛原料が減少していく中、軽くて暖かい羽毛の需要は大幅に増加し、原料の供給に行き詰まりをみせていました。そんなある日、社長の自宅に地元の障がい者施設が古新聞の回収のお願いに来たそうです。

「羽毛布団やダウンジャケットも同じように回収して再利用するシステムができるはず!」そんな社長のアイデアからUMOUプロジェクトをはじめとする羽毛回収システムの全てが始まりました。

障がい者との出会いが全てを変えた

社長の特命を受けた黒田さんは、当時の障害者通所授産施設ありんこを初めて訪れた時の事を何度も感慨深そうにお話して下さいます。

「衝撃でしたよ。いかに自分たちは机の上の物しか見ていなかったか、という事を突き付けられた気がしました。作業所での利用者さんの月収が2000円(2011年当時)って…。」

そんな出会いから始まった「ありんこ」との協働。時にリーマンショックや東日本大震災などの影響から、施設内でする仕事が減少し、困っていたありんこに、会社をあげて徹底的に社内の仕事の洗い出しを行い、敷地内の草刈や破魔矢の羽根の選別梱包作業など、羽毛回収以外のお仕事も依頼していただきました。

河田フェザー株式会社でも、繁忙期には事務所の社員が総出で破魔矢の羽根選別を行っていた状況もあり、そんな仕事をありんこへ出すことで業務効率もアップし、正しくWINWINの関係が築かれていきました。

14枚から始まった羽毛回収の輪。
今年年間6万枚を超えて…

2011年、全国で初めて羽毛布団回収イベントをありんこで行って集まった羽毛布団は14枚。ところが、今や羽毛回収の輪は、羽毛製品を三重県下の社会福祉協議会へ持ち寄っていただくと赤い羽根共同募金に寄付される「UMOUプロジェクト」や、大手アパレルメーカー等が参画し「リサイクル羽毛流通システム」を作る取組である「Green Down Project」等、三重県下はおろか全国に広がりました。その数、年間6万枚を超える羽毛製品が明和町の河田フェザー本社へ送られてきます。毎日何百枚と送られてくる羽毛製品を選別解体しているありんこ利用者の皆さんは大忙し。河田フェザーから発注いただく仕事量は年間600万円を超えるまでになり、もはやありんこだけでは選別解体作業が追い付かない状態になってきました。

当面の目標を黒田さんに伺うと、「第二第三のありんこを全国各地へ作る事。」そう平然とおっしゃいました。

社会的使命を果たすことで
SDGsの5つの項目を達成

「次世代に安心安全な羽毛製品を受け継いでいく。」その社会的使命のもと構築された羽毛回収システムは、年間140トンを超えるゴミ削減にも繋がりました。また羽毛製品を通じた「赤い羽根共同募金」への寄付額は三重、愛知、山口県での募金額総額で毎年100万円を超え、「福祉のまちづくり」の貴重な財源を生み出しています。

何よりこれまでご紹介したように、障がいを抱える方にとって、「仕事」を通して誇りをもって社会に参画できる機会が新たに創出された事は何より画期的な取り組みであると取材を通して感じました。特に、先にご紹介した「Green Down Project」における取組は、SDGs(誰一人取り残さない社会の実現に向けた、持続可能な開発目標)の5つの項目を満たす活動でもあり、全国でも先進事例として取り上げられる活動でもあります。こちらの活動も是非、HP等をご覧ください。

「Green Down Project」 <http://www.gdp.or.jp/>

功 労 者 表 彰



地域福祉功労者
森田 豊 様



地域福祉功労者
伊串 美鈴 様



地域福祉功労者
石田 香 様



地域福祉功労者
奥浦 愛子 様



地域福祉功労者
松平 泰子 様



地域福祉活動協力功労者
新田 一子 様



ボランティア活動功労者
傾聴ボランティアグループ ミミちゃん 様



8月に開催されました「社協ふれあい祭り」の中で、功労者表彰式を行い、福祉活動の推進に多年活動を続け、功績・功労のあった方に対し、表彰状と記念品の授与を行いました。皆様方の尽力とご功績に対しまして心から敬意を表しますと共に、今後ますますのご活躍をお願い申し上げます。

ふれあい祭りを開催しました。

今年も8月24日に「社協ふれあい祭り」を盛大に開催しました。エヌイベントジャパン(株)様を始め、皇学館大学の大学生の皆さん、竹の都商事様、竹茗舎様、ナリスコスメティクス様、ぎゅーとらラプリー明和店様、ベーグルファンズ様、あざふるさと様、北野有楽クラブ様など多くの企業、団体の方、個人ボランティアの方々に参加していただき、一緒に祭りを盛り上げていただきました。来年も多くの方のご参加をお待ちしております。

エヌイベントジャパン(株)
のみなさん



今年の
社協ふれあい
祭りのようす

ありんこより「赤い羽根共同募金」へ ご寄附いただきました



11月5日「赤い羽根共同募金」へありんこ利用者さんより収入の一部120,016円をご寄附いただき、贈呈式を行いました。現在ありんこは行政や多くの企業様の支援をいただき、売上を利用者の皆さんの工賃(給料)として還元できております。この募金は、地域の福祉向上のために有効に活用させていただきます。